

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0357
施設名	光明第二保育園
施設所在地	東京都小金井市貫井南町1-13-17
法人名	社会福祉法人 多摩養育園

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

音(楽器の音の音色を楽しむ)

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)  
トイピアノがコーナーの一つとして常設していた。ピアノを習っている子がピアノを弾く姿を見て真似をする子が増えてきていた。いろいろな楽器に触れることで、音に興味関心をもち、遊戯会の合奏や劇遊びの効果音などの子どもの発想豊かさに繋げる。

## 2. 活動スケジュール

11月 遊戯会に向けて楽器の購入の検討。  
園にある楽器を出す。  
12月 楽器スタンドをコーナーの一つとして設置。常設。  
コーナーの一つとして常設し、子どもたちの興味関心をもてるようにする。また、音を奏でることの楽しさや音を合わせることの楽しさや発見につながるように保育者が仲立ちをした。

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)  
コーナーの一つとして常設。遊戯会で使う楽器も準備。

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

トイピアノをコーナーの一つとして常設をしていた。ピアノを習っている子が曲を弾く姿を近くで見ていた子も真似をして弾いていたのもっといろいろな楽器に触れる機会を作るために購入。楽器スタンドを常設したことで、いろいろな楽器に触れ、音を奏でることの楽しさを経験し、年中組は遊戯会の楽器遊びで自分のやりたい楽器を選ぶことが出来た。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

トイピアノをコーナーの一つとして常設をしていた。ピアノを弾いているのを見ていて真似をしていた。楽器スタンドを常設するといろいろな楽器に触れ、「この音は〇〇の音に似ている。」など子どもの発想豊かな言葉が聞こえたり、音を合わせて奏でると違う音になることも知ったり、その経験を遊戯会の楽器遊びへと繋げた。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

コーナーの一つとして常設したことでいろいろな楽器に触れる姿が見られた。そこから、遊戯会の楽器遊びへと繋げることも出来た。いろいろな楽器に触れ音を奏でることで、子どもたちの発想豊かな表現に繋げることが出来た。継続してコーナーの一つとして常設していき、子どもたちの発想豊かな表現の仕方や音の奏でることの楽しさを感じられるようにいきたい。